2016年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL06016B20）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	G131 空手道		個別	新規	2年	・2017/1 ・2017/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

青少年スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

ネパールスポーツ評議会内ネパール極真空手道協会

3）任地（ カトマンズ ） JICA事務所の所在地（ ラリトプール ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.3 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

スポーツ評議会傘下に現在約140のスポーツ連盟、協会が加盟している。空手、武術太極拳、柔道等の格技は、性別を問わず青少年への指導も盛んであり、空手は流派によって複数の協会が加盟している。同協会は、1982年に現会長によって創設された。現在までの通算入門者数は公称5万人としている。全国に41の支部、カトマンズ盆地内に25の拠点があり、各所にて若年層から成人までの指導を行っているほか、軍への指導も行っている。過去に、警察学校配属として空手道JOCVを派遣した実績があるが、同流派からの要請は今回が初めてとなる。

【要請概要】

1）要請理由・背景

同協会は、指導者層の人材不足により、稽古の質や量を維持することが近年難しくなってきている。同時に代表選手のレベルも低下しており、南アジアの大会でも結果を残せていない。配属先会長は、極真会館創始者の内弟子を経験していることもあり、発祥の地日本からの指導者による支援を強く希望している。同会館本部によるスポット的な指導や、本邦における短期研修は実施してきたものの、ネパールに軸足を置いた長期間の心身両面への指導が求められている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.指導者層への講習会開催
2.代表選手強化コースの企画運営
3.若年層対象の稽古を通しての普及活動

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4）配属先同僚及び活動対象者

会長 (師範 6段)50代 男性
師範代 5名 3段～5段
指導対象 若年層から代表レベルまで

5）活動使用言語

ネパール語

6）生活使用言語

ネパール語

7）選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（指導経験）10年以上　備考：代表レベルへの指導が求められる

[参考情報]：

・極真会館

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（0～35℃位）　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（不安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.